特定商取引法違反の行政処分件数

2 96年度 97 98 99 00 01 02 03 04 05 /経済産業省関へ、特定時取引にはは訪問 販売やマルチ裔法などを規制。処分は (業務學止と改善指示の合計

80(件)

次夫さん―15日、東京都渋谷区で、飯塚悟撮影

UE

思想

周嗣

戦し 商法 130年余



て、今年で31年になる。 ートに事務所を構え 渋谷の築4年余の古ア 対策に 郷次夫さん(66)が東京

ルや曹籍、資料の山で、 は、過去の活動のファイ 8個と4屋半のふた間 れも捨てられない 青春を凝縮した部屋。 下がる。「ここは自分の 抜きが洗濯ばさみでぶら ひもには、郵便物や切り 部屋に張られたビニール 実は、 自分もマルチ商 のとき、

きた被害者を東ね、団体 商品の種類や質が、事前 金を払って化粧品販売の 全員が返金を勝ち取っ 交渉の末、約100人 態を告発した。築まって の説明と違った。 会員になった。ところが 74年、新聞に実 一何か 委員会といっても、

刻化し始めていたが、被当時、マルチ商法は深 害者のまとめ役はいなか 回される間、 囲まれ、強引に車の中 へ。ホテル3カ所を連れ 後、外に出たところを約 拉致にあった。マルチ商 周も堺さん1人だけだ。 200人の会員らに取り かに委員はいない。寧務 設立丁カ月後、都内で 「手を引 揚げとかつお節を加え いため物をよくつくっ 100円の小松葉に油

かなる 庭で生まれ育った。高校 92年に大学講師になるま 金はないならないで何と た。「貧乏は慣れっこ。 で8年間は定収がなかっ 岡山県の生活保護の家 34歳で結婚した後も、 フリーターだった28歳 返金勝ち取る

数十万円の権利 自ら会長となった。 対策委員会」を設立し た。「自分がやろう」。 人で委員 一思師商法被害者

> の翌日末明に解放され どと舞され、約1時間後

後悔が胸をよざる。

「ワルの世界は、

後継

いはずがないと思うと、

「邪魔をするな」

な

(I Id 謝礼と、新聞社などから た。被害届を出し、 の原稿料が頼みの綱。 が逮捕された。 貧乏につきまとわれて 年間数十回の諸菌の カンパ以外の収入 8

手に分裂増殖する。私の 後継者づくりが不十分だ ていた今月3日。 者がアメーバのように勝 そんな思いにとらわれ 信州大

もってもらいたい

やかな連合体でいい。 増やして、若者に興味を わったら解散という、 ができたときに築合、 づくりのように、 費者問題を教える大学を 消費者運動は、 テーマ 映画 終 消緩

45Uz

"

後継気がかり

金に、悪人が目を付けな 職を迎える「問題」のこ こが気にかかる。総額30 元円に上るとされる退職 07年から大量に定年退 ぶ姿を目の当たりに 下で、大学院生らが学 済課長として悪徳業者と あった。元適産省消費経 題講座で話をする機会が 学経営大学院の消費者間 対抗した樋口一端数優の

尽力する堺次夫さん

同年代のサラリーマンの退職金が狙われ ま気がかりなのは、大量に定年を迎える に遭っても屈せず、 手弁当で走り回ってきました。拉致事件 2 男性がいます。被害者からの相談に罪 きそうにありません。 ないか。悪徳商法との対決は定年退職で と、30年以上も戦っている団塊の世代の 新手の手口が次々と登場する悪徳商法 消費者を守る法律をつくるために、 貧乏も何のその。

■高校生自殺に衝撃、弔問

75年、大阪市の男子高校生が自宅トイレで首を つって死んだ。ノートの切れ端に「借金が返せなくなった」。「いいアルバイトになる」とマルチ 商法に誘われ、入会金のため金融業者から6万円 を借りていた。 新聞で知った堺さんは、高校生が巻き込まれた

ことに衝撃を受けた。いてもたってもいられず、 高校生の自宅に弔闘に行き、両親から遺書のコピ

この問題を国会で議員に取り上げてもらい、76 年、悪質なマルチ商法を実質的に 禁じる訪問販売 法 (現在の特定商取引法) が制定された。

■国会議員訪ね、立法促す

77年、衆院の物価問題等特別委員会では、マル チ商法に続いて社会問題化していたネズミ講の対 策が焦点だった

堺さんは、理事の一人だった自民党の加藤紘一氏を地元の山形県に訪ねて協力を要請。被害者樂 会の来資に招き、被害者の声を聞いてもらった 翌年にかけ、委員会の全理事の地元で同様の試 を展開。「先生方に本腰を入れてはしかった」

78年、超党派の議員立法として、ネズミ講を禁 じる無限連鎖講防止法が成立した。全国行脚の手 法は、80年代の金の私設先物取引の被害救済運動

でも使われた ■被害相談に高齢化の影

80年代半ば、豊田商事事件の被害者が、多い日

80年代半ば、豊田商事事件の被害者が、多い日には30人以上も相談に来た。 ある日、お年常りの女性が気落ちした様子なのを気の毒に思い、「お金を取り戻せたら、お子さんに配って、気を強にしたらどうですか」と声をかけた。すると、曲がっていた背筋がしゃんと伸び、「財産を渡したとたん、面倒を見てもらえなくなるじゃないですか」。 独り暮らしの老人が、セールスマンが話し相手になってくれたことで情が移り、被害に遭うケースもよくあった。 「被害相談から、家族問題や高齢化問題がかいま見えた」

ま見えた」

合わなかった。働きなが 卒業後の88年、日立製作 視

が、サラリーマンは性に 所に入社して上京

ら夜は中央大学で学び

2年半で退職した。

だます側の追及を

れる時代だからこそ、だます側 後を絶たない。自己責任が問わ をたぶらかす悪徳業者は、今も 教授が語った言葉だそうだ。 を追及する手は緩められない。 は離えなかったからだ。 の落ち度を問う気持ちがないと らを放置して良いはずがない うした心の弱みにつけ込むやか 無知で欲深だ。人間が持つ、そ 同席した故竹内昭天・東大名様 参考人として出席した国会で 法のすぎ間をねらい、消費者 堺さんの座石の銘は、 ハッとした。私自身、消費者 一私を含め、 消費者は元々 75年に

金融商品や金融機関に関するご意見や情報を、朝日新聞 東京本社「くらしとマネー取材班」にお寄せください。 ファクス03・3545・0270 電子メールmoney@asahi.com